

令和6年11月28日

教育委員会第11回定例会記録

石巻市教育委員会

教育委員会第 1 1 回定例会記録

◇開会年月日 令和6年11月28日（木曜日） 午後 4時00分開会

午後 4時58分閉会

◇開催の場所 本庁舎4階 庁議室

◇出席委員等 5名

教 育 長	宍 戸 健 悦
委 員 （教育長職務代理者）	今 泉 良 正
委 員	梶 谷 美智子
委 員	大 和 千 恵
委 員	依 田 晴 美

◇出席職員	事務局長	富 澤 成 久
	事務局次長	今 野 良 司
	事務局次長（教育・文化芸術振興担当）	工 藤 聖 子
	学力向上推進監	仲 上 浩 一
	教育総務課長	赤 坂 将 人
	学校再編推進室長	星 憲
	学校教育課長	福 田 光 一
	学校安全推進課長	佐々木 伸
	学校管理課長	土 田 順 平
	生涯学習課長兼博物館長	高 橋 秀 和
	石巻中央公民館長	高 橋 伸 明
	図書館長	瀬 川 信 行

◇書 記	教育総務課長補佐	成 澤 和 彦
	教育総務課総務係長	平 塚 悦 子
	教育総務課主事	遠 藤 真 美

◇付議事件

一般事務報告

- ・教育長報告
- ・物損事故の和解及び損害賠償額の決定について

報告事項

- ・報告第 1 2 号 専決処分の報告について
専決第 1 1 号 県費負担市立学校教職員の人事について

審議事項

- ・第 3 4 号議案 石巻市教育委員会の組織等に関する規則及び石巻市立幼稚園園則の一部を改正する規則
- ・第 3 5 号議案 石巻市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令
- ・第 3 6 号議案 石巻市博物館協議会委員の委嘱について

その他

午後 4時00分開会

○宍戸健悦教育長 それでは、ただいまから令和6年第11回定例会を開会いたします。

本日の会議ですが、欠席委員はおりません。

会議署名委員の指名

○宍戸健悦教育長 それでは、会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は依田委員にお願いいたします。

よろしくお願いします。

教育長報告

○宍戸健悦教育長 それでは本日の案件に入ります。

本日の案件は、一般事務報告が2件、報告事項が1件、審議事項が3件、その他となっております。

それでは、一般事務報告に入ります。

初めに、私から報告をいたします。

先日の総合教育会議への御出席ありがとうございました。やはり教育は、学校や教育委員会だけでなく、市長をはじめ、多くの方々の理解の上で連携して推進していくものと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

また本日は、午前中からの視察お疲れ様でした。市の指定文化財であります展示施設として利用している旧観慶丸商店とICTを活用し先進的に学力向上に取り組んでいる鹿又小学校の授業の様子について見ていただきました。

これからも市の教育関係施設等の視察を通してより具体的な御意見を頂ければと考えておりますので、希望等ありましたら、どんどん寄せていただきたいと思います。

では、報告に入ります。

感染症の罹患状況について報告をいたします。インフルエンザについては、昨年同期には学級閉鎖が多く発生しておりましたが、今年はこれまでインフルエンザの流行は見られておりません。しかし、水疱瘡で学級閉鎖が1件発生しており、小学校に加えて中学校でも感染者が発生している状況でございます。その他、今月の学級閉鎖はありませんが、今年度は溶連菌感染症が昨年の4倍を超えており、手足口病は10倍以上の感染者数になっているとのことです。コロナの感染状況については、9月は160人、10月は73人ほどでしたが、11月はこれまでに19人の報告数であり、昨年の3分の1ほどになっています。朝晩の冷え込みも、厳しくなり風邪症状の子供たちも増える時期でありますので、教職員のワクチン接種や手指の消毒や換気など、基本的な感染予防対策について継続して取組を指導してまいります。

次に今月の学校の状況についてであります。11月2日に行われた市の総合防災訓練は、昨年を引き続き、市内全小中学校が登校日として参加しました。地域の方々と訓練内容や方法、さらには地域の災害リスク等についても話し合い学校と地域が協力しながら、防災について取り組むよい機会になったと捉えております。しかし、役員の高齢化等により、訓練を見送る地区が見られ、児童生徒を直接学校に登校させて訓練している学校もあり、教育委員会として市総合防災訓練への効果的な参加の仕方について今後検討していきたいと考えております。11月に入り、5つの小学校で修学旅行を実施し、2学期の大きな行事はほぼ終わることができ

ました。これからは学期末に向けたまとめと中学校では三者面談等が行われ、進路関係の準備に入っております。また12月には、学力向上に向けた第2回標準学力調査が予定されており、4月からの学びを振り返り、前回の結果よりも、少しでも上回れるよう期待しているところでございます。今年度の冬季休業の期間につきましては、第2学期終業式が12月23日、第3学期始業式が1月8日となっております。

令和6年度宮城県教育委員会、市町村教育委員会教育懇話会全体会が、11月11日月曜日県庁二階講堂において開催され、私が出席してまいりました。「授業力向上について」を主なテーマとして、初めに県の取組説明がありました。次年度から指導主事学校訪問を、一般訪問、それから伴走支援型訪問、指定校訪問として、教師一人一人の授業研究の機会を増やすこと、校内研究の充実を図ること、各市町村の実情に応じた支援をすることについて見直しをしていきたいとのことでありました。さらに来年度は小学校算数に焦点を当てた事業を計画していることなどについても説明があり、各市町教育長からも前向きに受け止める意見が出されたところでございます。また、懇話会に引き続き、令和6年度みやぎGIGAスクール推進協議会が開催され、タブレット端末の共同調達に向けた作業部会の内容について報告がなされました。本市は仙台市と宮城県とともに、オプアウトいわゆる自治体独自調達を行うこととしており、令和7年度に独自スケジュールでの作業となります。なお、国からの補助率については変わりありません。

次に、市議会第4回定例会は12月3日火曜日に開会し、12月18日水曜日までの予定となっております。

以上で報告を終わります。

何か御質問ございませんか。

(「なし」との声あり。)

物損事故の和解及び損害賠償額の決定について

○**矢野健悦教育長** なければ次に、「物損事故の和解及び損害賠償額の決定について」の報告を教育総務課長からお願いいたします。

○**赤坂将人教育総務課長** それでは、物損事故の和解及び損害賠償額の決定について御報告申し上げます。

資料番号2の1ページを御覧願います。

令和6年10月5日午後3時30分頃、飯野川中学校主任用務員が教育委員会へ公務のため来庁し、石巻市役所立体駐車場3階に駐車した際に、誤って軽自動車用の駐車場に駐車してしまったため、別の駐車スペースへ移動しようと車を動かした際に、隣に駐車してあった相手方車両に接触する物損事故を起こしたものです。

なお、相手方及び用務員には、怪我等は見られないということでした。

この事故により、自車の左側後方ドア及びバンパーと相手車の右側前方バンパーが接触し、双方の車が損傷いたしました。

今回の事故原因は、用務員の確認不足から発生した物損事故であることから、市側の過失割合を10割とし、市側は損害賠償として、100,452円を相手方に支払うことで10月23日に示談が成立いたしました。

以上で、一般事務報告を終わらせていただきます。

○**宍戸健悦教育長** それではただいまの報告について、何か御質問ございませんか。

(「なし」との声あり。)

報告第12号「専決処分の報告について」

専決第11号「県費負担市立学校教職員の人事について」

○**宍戸健悦教育長** なければ次に、報告事項に入ります。

報告第12号「専決処分の報告について」の専決第11号「県費負担市立学校教職員の人事について」の報告を受けたいと思います。

学校教育課長から説明をお願いします。

○**福田光一学校教育課長** それでは、報告第12号、専決第11号「県費負担市立学校教職員の人事について」御説明申し上げます。

本報告につきましては、教育委員会を開催する時間的余裕がなく、石巻市教育委員会教育長事務委任等に関する規則第3条第1項により、10月23日付けで専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定により報告するものでございます。

それでは、表紙番号1、議案書の1ページから3ページを御覧願います。

本報告につきましては、稲井小学校教頭石川裕一につきまして、本人からの申出により10月末日をもって退職する願いの申出があったものであります。

つきましては、県費負担市立学校教職員の人事として、宮城県東部教育事務所主幹（指導主事）佐藤純也を稲井小学校の教頭として内申したものであります。

以上で報告を終わります。

○**宍戸健悦教育長** ただいまの報告に対して御質問ございませんか。

(「なし」との声あり。)

第34号議案 石巻市教育委員会の組織等に関する規則及び石巻市立幼稚園園則の一部を改正する規則について

○**宍戸健悦教育長** 次に、審議事項に入ります。

第34号議案「石巻市教育委員会の組織等に関する規則及び石巻市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」を議題といたします。教育総務課長から説明をお願いします。

○**赤坂将人教育総務課長** ただいま上程されました議案について御説明申し上げます。

このたびの改正は、石巻市立住吉幼稚園を令和7年3月31日をもって廃止することから、同幼稚園について規定しております関係規則を改正するものでございます。

第34号議案「石巻市教育委員会の組織等に関する規則及び石巻市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」御説明申し上げますので、表紙番号1の4ページあわせて表紙番号3の規則等新旧対照表の1ページを御覧願います。

第1条は、石巻市教育委員会の組織等に関する規則の改正であります。

幼稚園の名称及び位置を規定しておりますが、この第20条第1号、幼稚園の表から石巻市立住吉幼稚園を削除するものでございます。

第2条は石巻市立幼稚園園則の改正でありまして、第2条では、幼稚園の定員及び編成を規定しておりますが、第2条の表から石巻市立住吉幼稚園を削除するものでございます。

次に、附則でございますが、本規則の施行期日を令和7年4月1日とするものです。

以上で終わります。

よろしく御審議賜りますようお願いいたします。

○**宍戸健悦教育長** それでは、ただいまの説明に対して御質問等ございませんか。

(「なし」との声あり。)

○**宍戸健悦教育長** ないようでしたら、第34号議案「石巻市教育委員会の組織等に関する規則及び石巻市立幼稚園園則の一部を改正する規則について」は原案のとおり決することとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり。)

○**宍戸健悦教育長** 異議がありませんので、第34号議案については原案のとおり可決いたします。

第35号議案 石巻市教育委員会文書取扱い規程の一部を改正する訓令について

○**宍戸健悦教育長** 次に、第35号議案「石巻市教育委員会文書取扱い規程の一部を改正する訓令について」を議題といたします。

教育総務課長から説明をお願いします。

○**赤坂将人教育総務課長** 第35号議案「石巻市教育委員会文書取扱い規程の一部を改正する訓令について」御説明申し上げますので、表紙番号1の5ページあわせて表紙番号3の規則等新旧対照表の2ページを御覧願います。

別表の改正であります。別表では、教育委員会の各課等の文書記号を定めておりますが、この別表から石巻市立住吉幼稚園を削除するものでございます。

次に附則であります。本訓令の施行期日を令和7年4月1日とするものです。

以上でございます。

よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○**宍戸健悦教育長** それでは、ただいまの説明に対して御質問等ございませんか。

(「なし」との声あり。)

○**宍戸健悦教育長** ないようでしたら、第35号議案「石巻市教育委員会文書取扱い規程の一部を改正する訓令について」は、原案のとおり決することとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり。)

○**宍戸健悦教育長** 異議がありませんので、第35号議案については原案のとおり可決いたします。

第36号議案 石巻市博物館協議会委員の委嘱について

○**宍戸健悦教育長** 次に、第36号議案「石巻市博物館協議会委員の委嘱について」を議題といたします。

博物館長から説明をお願いします。

○**高橋秀和生涯学習課長兼博物館長** それでは、上程されました第36号議案「石巻市博物館協議会委員の委嘱について」のご説明いたします。

表紙番号1の6ページを御覧願います。本議案につきましては、石巻市博物館協議会条例第2条の規定により、博物館協議会委員を委嘱するものです。

委員の任期につきましては、博物館協議会条例第3条の規定に基づき、令和6年12月1日から令和8年11月30日までの2年間とするものです。

次に、委員候補者につきましては、7ページを御覧願います。委員の選出については、博物館協議会条例第2条第2項第1号、学校教育及び社会教育の関係者ということで2名、同第3号、学識経験を有する者につきましては3名を選出するもので、各委員につきましては候補者名簿を御確認願います。

以上でございます。

よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

○**宍戸健悦教育長** それでは、ただいまの説明に対して御質問等ございませんか。

(「なし」との声あり。)

ないようでしたら、第36号議案「石巻市博物館協議会委員の委嘱について」は、原案のとおり決することとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」との声あり。)

○**宍戸健悦教育長** 異議がありませんので、第36号議案については原案のとおり可決いたします。

その他

○**宍戸健悦教育長** それでは、審議事項を終了し、その他に入ります。

初めに、委員の皆さんからございませんか。

今泉委員。

○**今泉良正委員** 今日はありがとうございました。なかなか見る機会のないものを見させていただき、久しぶりに学校の授業を見て、授業の在り方を改めて考えさせられる機会となりました。

旧観慶丸商店は、やはりすばらしいと感じました。法律上の問題などあるのかもしれませんが、何とか3階の有効活用ができないか、これが石巻の魅力につながるのではないかと思いますので、今後検討して頂きたいと思いました。

○**宍戸健悦教育長** 生涯学習課長。

○**高橋秀和生涯学習課長兼博物館長** 確かに今日見ていただいたとおり、当時の趣を一番残しているのが3階です。現在だと年に2回の公開に限定しておりますが、できればこの公開の機会を増やすなど魅力をもっと発信できるように取り組んでまいりたいと思います。

○**宍戸健悦教育長** せっかく修繕をしてより環境が良くなったので、ぜひ活用方法を委員の皆さんからも何かいいアイデアがあれば、お寄せ頂きたいと思います。よろしくお願いします。

では他にございませんか。

梶谷委員。

○**梶谷美智子委員** 先日、新聞記事で地場野菜などを使ったまっき献立について載っていました。そのまっき献立給食が市内の小中49校に提供されたというような記事を読み、大変素晴らしいと思いました。そこで、石巻市の第4期の食育推進計画に基づく、取組の一つだということで、その辺をもう少し教えていただきたいと思います。

また、食育ということで非常にいい取組だと思うのですが、今後の予定などについても分かる範囲で教えていただけたらと思います。

○**宍戸健悦教育長** 学校管理課長。

○**土田順平学校管理課長**

今回、稲井小学校で地場産品を活用した給食ということで各報道されているかと思いますが、私どもの学校管理課が主催ではなく健康推進課が主催する事業となっています。

この事業は石巻食育推進計画に基づいておりますが、計画には学校管理課も参画しております。地場産品にちなんだイベントなのですが、例えば、農林水産省が主体の「食育月間」では出汁で味わう和食の日ということで、みそ汁に地元のみそを活用しながら、給食に提供しているところもあります。食育の観点から今後も様々なイベントの中で、地場産品の活用ということで学校給食に取り入れていきたいと考えています。

○**梶谷美智子委員** まっき献立については、市報にも献立レシピが載っているということですので、各家庭でも見ていただけるかなと思います。

今、課長さんからもお話がありましたが、石巻市としていろんな取組をしているわけですが、ぜひ、それを家庭にも知っていただいて、食についての意識を高めて欲しいと思います。また、心身の健康のために、食は1番大事な部分でもありますので、食育を学校でも力を入れて取り組んでほしいですし、子供たちにも自ら力をつけていけたらなと思います。

この間の総合教育会議で基本的な生活習慣という話がありましたけれども、食というのは本当に大事だと思います。子供たちには、学校でいっぱい活動して、友達と遊んで体を動かして、おなか为空いてきちんと食事をとって、そして睡眠するという1番基本的なリズムをつけていくということが大事だと思います。そのためにも子供たち自身に食の大切さをもっと伝えていきたいなと思います。

どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

○**宍戸健悦教育長** ありがとうございます。

食育推進ということで、今回は健康推進課ということでありますけれども、学校給食、それから学校教育課でも進めている体力向上でありますとか基本的な生活習慣が関係してくると思います。肥満傾向も多かったり、痩せ過ぎの子もいたり、そういう意味では、バランスのいい食事を決まった時間にきちんと食べるなど基本的な生活習慣がベースになっていくという今のお話の通りだと思います。

その辺、関連していったら、それが体力、学力にもつながっていくところでもありますので、大事にしていきたいと思っていますところなんです。

それではそのほかございませんか。

大和委員。

○**大和千恵委員** 今日鹿又小学校に行って授業の風景を拝見させていただいて、今まで授業参観とかで見ている授業の雰囲気とは全く違う、机に座らない、黒板やホワイトボードを子供たちが取り囲んで、自由に子供たちが意欲的に取り組む授業のスタイルを見てすごくいい風景だなと思って見ていました。

授業の改善はそれぞれの学校で行っていると思いますが、教え合うことで、子供たちの理解力が上がるというデータを今日見せていただきました。学び教え合って、分からないところを聞くことも恥ずかしくないというところを市全体で取り組んでいけるともっと全体で上がっていけるのかなとすごく思います。今日もクラス全体で良くなっていこうという形で授業をしていたので、それが市全体でもみんなでよくなっていこうっていうのができると、きっと算数の苦手な子も減っていくのかなと今日授業を見学させていただいて感じました。

○**宍戸健悦教育長** 学力向上推進監。

○**仲上浩一学力向上推進監** 鹿又小を見ていただいたのですが、7月に自主公開をやりまして、250名ほどの参加者を得まして、そのあと、それぞれ学校に持ち帰って、鹿又小のスタイルを取り込んでみようという動きは非常に多くなりまして、実際学校でも行っているところ です。

特に今、委員さんから出ました、学び合い、教え合い、一般的には共同学習と言いますけれど、一つの目標に向かって、それぞれが学び合ったり、教え合ったりする中で、学力の向上を図っていこうというスタイルはこれから大切なものですし、推進するための強力なツールが今日見ていただいたICT、特にタブレットになると思います。

市の学力向上プランは、令和7年4月1日から第2期に入っていきます。

これまでは、授業の意識を教えるほうも変えていまいしょうという意識改革に重点を置いてやっていたのですが、第2期については、本日見ていただいた学校改善の部分で、さらに具体的に集中的にやれるところを示しながらやっていこうということです。

その部分には今お話のあった、学び合い教え合いやアウトプットの大切さもあるので、構想を立て、具体的に市内の学校に広まるように私たちのほうからも働きかけていきたいなと思います。

これからもいろんな御意見あると思いますので、ぜひ聞かせていただいて学力向上プランのほうに反映していきたいと思います。

よろしくお願いします。

○**宍戸健悦教育長** 学校教育課長。

○**福田光一学校教育課長** 石巻でマルチレベルアプローチというその学級づくりの研修を10数年続けてきました。学校の先生たちもその研修を受けて、理論的には分かっていますが、それを実践に生かすのがなかなか進まなくて、どういう形にしたらいいかと悩みを抱えていたところで、今回、鹿又小学校があのよう形で具体的な例を示してくれていたのが去年から今年にかけて授業改善が大分進んだような気がします。

先生たちも、一方的に受ける講義型の研修よりも実践的な自分たちで考える、全く子供たちの授業と一緒に研修のスタイルも教育委員会としてこれから工夫をしていかなければいけないと思っております。

○**宍戸健悦教育長** 鹿又小学校の授業を見ていただいたわけですが、一つはICTを使っているということで、クラウド上での意見交換や情報交換、回答したものを集計したりしていました。クラウドを使って意見交換、あるいは一人一人の考えを深めることについては今までにない非常に大きなツールといえますか、今までは、手を挙げて指名をして発表して、そ

れをみんなで聞くということだったのが、もう瞬時にしてお互いのいろんな情報を交流できるという、そういう意味では画期的な取組です。

いわゆる、教える授業、学ぶ学習から自分たちで進んで主体的に学んでいくという自分たちが進めている一人一人に応じた学びが成立するようになっていきます。

その中で、子供たちがどんどん自分のペースで勉強できるような環境ということではいろんな方法論はあると思うので、今、各学校で試行錯誤をしているところです。その意味で、鹿又小学校の実践が大きな参考になるし、それをもとにして、さらに各学校で広がりを持たせていけるかなと思っています。

鹿又小学校の進学先は河南東中学校になるので、河南東中学校でもICTを大いに活用して今実践をしているところです。小中高連携して、さらに飛躍して発展していくような形を進めていき、そして横展開で石巻全体に広がればいいなというふうに進めているところです。

全国学力学習状況調査のテストも、今は生徒質問紙も全部、子供たちが直接入力をして回答する形になっているのですが、来年からは一部の教科からCBTと言って、タブレット上で回答していくという方法で、将来的には全ての国語、算数等々ですね、全部そのCBTというタブレットで回答する形に変わっていく予定になっているので、いかに使いこなせるか、日々使うことによって使いこなして、そしていろいろ活動していくというのがもう当たり前の世界になってくるので、小さいときから慣れていくというのは大事なことだと思います。

あくまでツールではありますがけれども、切っては切れないというか離せない道具になっているなど改めて感じておりますし、それをまたさらに進めていきたいと思っています。

それでは、ほかありませんか。

今泉委員。

○今泉良正委員 今日鹿又小学校を見て思ったことは、校長先生中心に学校一つになって全体的にやっているっていう、私も校長経験者で学校全体で統一してやることはなかなか難しかったりするのですがそういう意味ですごいなと思いました。

それで、ぜひこういう取組も本当に、石巻全体に進んでいけばいいなと思います。自主公開をやったということですが、実際に石巻市内の学校の参加状況はどうだったのかなということの一つお聞きしたいです。

あと今日見ていてですね、ハード的な面で、タブレットやプロジェクターを無線でつないでいて、あれはいいなと思いました、学校独自で用意したものということで、やはりハード的な面も市として整備していく必要があるなと思いましたので、お話をさせていただきました。

○仲上浩一学力向上推進監 今正確な数字がないのですが、7月に行われました自主公開につきましては、先ほどもお話ししたように県内から約250名近い参加者がありまして、そのうち、市のほうの参加についても、中学校含めてかなりの数がありました。

中には、午後からの開催ですから、午後からの授業を取りやめて全職員が参加したという学校もあります。

実際にその後、その学校に私も参加させていただいたのですが、鹿又小の良さをしっかりと取り入れた校内研究、または研究授業というのを行っていたので、やはりそういったところから今度は学校の周りの学校がまた刺激合って、発展していくという形がとれるのではないかと

なということで、先ほど教育長が申し上げたとおり、横の広がりをつくっていければ、ますます市全体が発展していけるのかなと思います。

○**宍戸健悦教育長** ではハード的な部分で、学校管理課長。

○**土田順平学校管理課長** ハード面からということですが、詳細は学校に聞いてみないと状況が分からない部分もあるのですが、基本的にタブレットについては、ハード上はいわゆるモバイル通信、LTE通信とWi-Fiの機能もついています。

電子黒板と無線で繋ぐなど学校のほうでいろいろやったという話ですけれども、ハード面からすれば、現在でも可能かなというところはあるのですが、もしかしたら課題があるのかもしれないので、詳細についてはここで話すことは難しいですが確認をしながらやらせていただきたいと思います。御意見ありがとうございます。今後また詳細については調べながらやっていきたいと思います。

○**宍戸健悦教育長** 鹿又小学校には電子黒板はつい最近入ったということで最新型の電子黒板がわきに入っていて、タブレットなどと同じように画面上に触れることによって操作ができるという電子黒板が入っていました。

プロジェクターは今まで電子黒板が入ってなかったので、プロジェクターとタブレットをつなぐ接続機器を学校で独自に用意して、AirPLAYで接続していると思います。その接続機器を使ってプロジェクターに直接つないで、黒板に映して授業を進めていました。ということで、恐らく学校独自で接続機器を、用意していたのだらうと思います。

そういう現状は、どうですか、何かありますか。

○**土田順平学校管理課長** プロジェクターって言いますと基本的には、今現在ハード面からすれば、このタブレットと電子黒板でインターネット回線につながっているような状況になっていますので、そのプロジェクターと2つを結ぶ互換性というものについては、私も詳細を把握していませんでしたので、今後はそういったところも含めて、調査をしながら取り組んでいきたいと考えています。

○**宍戸健悦教育長** 鹿又小学校のもう一つ良い点は黒板に白いマグネットシートを張って、プロジェクターの画面を直接黒板に映して、そこに直接書き込んでいました。直接書き込んだり、タブレット上の画面で書き込んだり、非常に工夫した取組を授業してくれた先生は、取り入れて効果的に使っている様子が見られました。

あのような環境は一律に全部そろえるというよりは、独自にこれを使ったら効果的ではないかということで工夫されている例だと思います。非常に参考になる例だと思うので、今後、学校の状況も考えながら、いいところはどんどん進めて、新しい授業の形態に応じた機器の整備や教室環境の整備を進めていきたいと思っています。

教室は暗く感じましたが、蛍光灯など学校の教室の照明関係はどうなっているか何か分かりますか。

○**土田順平学校管理課長** 教室の照明関係ということですが、体育館については、現在ある小中学校については、通常のナトリウムランプと言われた部分からLEDのランプに切り替わっています。

ただ、教室については、昔ながらという蛍光管のタイプがまだほとんどです。この蛍光管に

ついても手元に資料がないので、何年度とは申し上げられないのですが、いずれにしても蛍光管も使えないような状況になるかと思います。

その時期までには、校舎の照明についても改修工事であったり、リースで対応するというケースも他の自治体の例を見ますとございますので、どちらが石巻市にマッチするのを含めて、今後、改修事業とLEDのランプに交換すれば間違いなく現在の照明よりは明るくなるのではないかなと思いますので、そういったところを含めて今後、取り組んでいきたいと思います。

○**宍戸健悦教育長** 予算もあることですので、ぜひ検討をお願いしたいと思います。

それではほかにございますか。

依田委員。

○**依田晴美委員** 今日は午前中から貴重な授業参観の機会を設けていただきありがとうございます。

○**宍戸健悦教育長** ありがとうございます。

それでは、各課長さん方からございませんか。

学校教育課長。

○**福田光一学校教育課長** 別紙の情報一覧表の1番になりますが、10月25日に桜坂高校の創立10周年記念式典が行われました。式典の後、観光大使の林家たい平様の御講演を頂きました。

笑顔あふれる心温まる会になったと感じております。

○**宍戸健悦教育長** 学校安全推進課長。

○**佐々木伸学校安全推進課長** 同じ資料の2番目になります。セーフティープロモーションスクール制度創設10周年記念シンポジウムに宍戸教育長と学校安全推進課の千葉課長補佐、藤原指導主事、3名で参加しております。

日時は10月30日です。10周年記念シンポジウムということで、教育長講演として宍戸教育長から石巻市におけるSPS活動の現状と先進的な実践ということで紹介しております。

それから3番目です。冒頭の教育長報告にもありましたが、令和6年度石巻市総合防災訓練が11月2日に市内全域で全ての小中学生が登校日として訓練に参加しております。

地域と連携した避難所開設訓練や炊き出し訓練などを行っております。

先ほど教育長からもお話がありましたが、地域によっては高齢化が進んで連携がうまくできなかったなどの課題もあるので、今後の地域との連携の在り方を検討していく必要があるものと考えております。

○**宍戸健悦教育長** 生涯学習課長。

○**高橋秀和生涯学習課長兼博物館長** 同じ資料の4番です。石巻市博物館×武蔵野美術大学「森と海の美術展」の会場式公開講評です。

こちら11月17日日曜日に開催し、教育長にも御出席を頂きましてありがとうございます。講師には、武蔵野美術大学の樺山学長、それからずっとお世話なっております加藤教授にお越しを頂きました。

本年5月には、武蔵野美術大学とは協定を結ばせていただいておりますが、その翌日からフ

フィールドワークということで、市内等の小中学生に集まっていたき、牡鹿半島を見ながらスケッチやフィールドワークを通じてやっていただいております。

成果発表ということで、実際にこの展示の前の日に作成した中高生にも参加を頂いて展示からつくり上げるという部分を今回取り組んでまいりました。

また、美術大学の授業では、公開公表ということで一つ一つの作品をみんながいる前で講評し合うということで、それぞれどういう作品にどういう考えを持って取り組んだとか、こういう表現がいいよねとか、そういった手法を取り入れて、中高生に体験していただくということも今回、取り入れました。通常企画展だとギャラリートークということで、作品一つ一つを紹介して回るのですが、今回は公開講評という初めての形で取り組んだというものです。

こちら12月15日まで展示していますので、まだ御覧頂けてない方につきましては入場料無料でございます。

ぜひ足をお運び頂ければと思います。どうぞよろしくお願いします。

それから、続きましてチラシ1枚お配りさせていただいております、アイヌ民族資料を収集するということでもございまして、毛利コレクションの中のアイヌ民族資料の部分の展示になります。

現在、博物館では国立アイヌ民族博物館ウポポイと連携しながら、アイヌ民族資料の調査を進めています。

こちらの毛利さんと遠藤源七さんは皆さん御承知のことかと思いますが、杉山寿栄男さんという方は、この毛利コレクションのアイヌ民族資料の形成にかなり深く関わっている方です。東京でデザイン会社をやっていて、東京でアイヌの資料を集めてる方から、いいものが入ったと、毛利さんに紹介して買っていたというということで、毛利コレクションのアイヌ民族資料を形成していく上で非常に重要な役割を担っていた方でございます。

この方とのやり取りでいろんなものが見つかって、分かってきたものを発表するというもので11月16日から来年の3月までやっています。

あと裏面に書いてますが、左下にあります12月21日に、今年度3回目となります、学芸員による博物館講座がございます。

今回この杉山寿栄男に焦点を当てて公開講座をやる予定でございますので、もし御都合よろしければ足をお運び頂きたいと存じます。

以上でございます。

○**宍戸健悦教育長** ありがとうございます。最後にあった毛利コレクションにおけるアイヌ民族資料というのは全国的にも非常に貴重なものが入っているということで、国立アイヌ民族博物館のほうとも連携して、アイヌ民族資料についての展示をするとか、あるいは共同研究を進めているという部分もあって、非常に貴重な資料で、これからこの共同研究がどんどん進んでいくと良いと思います。

それから、先ほど学校安全推進課長からセーフティプロモーションスクールということでお話がありました。

全世界では167校ぐらい、イギリス、台湾、中国、タイそのほか。世界的にもこのセーフティプロモーションスクールというのが増えてきています。その中で石巻市は今年認証も含

めると17校が認証されているということで、全国のセーフティープロモーションを推進している市町村では、1番多く認証していただいているということです。

今回10周年ということで話をしてきましたが、全国的にも非常に早い段階から、石巻市はこれに取り組んできて、今、年に2校ずつ増やしている状況です。将来的には全ての学校がセーフティープロモーションスクールを取り入れて、学校の安全というのを大事にした学校づくりをしていきたいと考えています。

このセーフティープロモーションスクールは、学校の安全教育の中に地域や各団体と連携しながら、学校の安全を守っていこうというところをPDCAサイクルを使って、毎年見直ししながら進めていこうという取組での認証なので、学校の安全については非常に定評のある認証です。文科省でも国を挙げてこれは進めているところで、学校安全については、石巻市の取組の大きな特徴だと思いますのでこれも、今後に向けてますます進めていきたいなと思います。

○**宍戸健悦教育長** 今泉委員。

○**今泉良正委員** 先日コミュニティースクールの会議で、文科省でこの話が出て、国としてもこのセーフティープロモーションスクールの仕組みを利用して、やっていくということです。また、PDCAサイクル回す中での学校運営協議会の役割っていう意識を国でも持つてるようですので、ぜひその辺も活用してできたらいいなと思います。

○**宍戸健悦教育長** ありがとうございます。

このセーフティープロモーションスクールとコミュニティースクールというのは、石巻市ではどんどん進めたいと思っているところですので、石巻市独自の仕組みづくりがどんどんできればいいなと思います。

○**宍戸健悦教育長** そのほかありませんか。

(「なし」との声あり。)

○**宍戸健悦教育長** ないようでしたら、次回の定例会の日程についてお願いします。

○**成澤和彦教育総務課長補佐** 次回12月の定例会につきましては、12月23日月曜日、午後2時30分から開催する予定です。場所につきましては、市役所4階、庁議室で開催いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○**宍戸健悦教育長** それでは以上をもちまして、本日の定例会を終了いたします。

ありがとうございました。

午後4時58分 閉会

教 育 長 宍 戸 健 悦

署名委員 依 田 晴 美